

新型コロナウイルス感染対策ガイドライン

感染症対策ガイドライン

本ガイドラインは、選手・スタッフ・関係者の健康と安全・安心と冬季デフリンピックでのメダル獲得に向けた活動の維持の両立を目指す取組みを進めるために、公益社団法人全日本スキー連盟(SAJ)の新型コロナウイルス感染対策ガイドラインなどを参考に作成したものです。

なお、本ガイドラインは、感染状況の変化、政府の対策方針等により見直す場合があります。

下記の内容を承諾した上で、強化合宿・大会イベント等に参加するよう、よろしくお願いいたします。

選手・関係者の皆様へ(守っていただきたい事項)

【合宿前の健康管理について】

合宿前2週間において以下のいずれかの事項に該当する場合は参加を見合わせる。

体調管理チェックシートに検温等記録を日々記載し、強化責任者へ提出すること。

- 発熱(37.5° C 以上)を認める。
- せき、のどの痛みなど風邪の症状がある。
- だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
- 嗅覚や味覚の異常がある。
- 新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある。
- 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる。
- 参加 14 日前までに政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある、または当該在住者との濃厚接触歴がある。

【合宿中の健康管理について】

- 毎日検温し、強化責任者へ報告すること。
- 37.5° C 以上の発熱や風邪症状を認めた場合には練習には参加しないこと。
- 練習中に発熱や風邪症状(咳、のどの痛み、頭痛、倦怠感、呼吸困難感、嗅覚・味覚異常)を自覚した場合は、すぐに強化責任者、コーチに報告し、指示を仰ぐこと。体調不良の場合、休憩室やロッカールームなどの共用スペースへの滞在や他者との接触はなるべく避けること。
- 発熱や風邪症状(咳、のどの痛み、頭痛、倦怠感、呼吸困難感、嗅覚・味覚異常)の報告を受けた強化責任者、コーチは、速やかに宿泊施設に帰室させ休息をとらせること。

- 宿泊施設には体調不良であることを報告し、その施設のガイドラインがある場合にはそれに沿った対応をとること。
- 体調不良者は、合宿中の体調不良時フローチャートを実施し、受診の目安を満たす場合には受診・検査を行う必要がある。
- 発熱や風邪症状が出現したが受診の目安を満たさない場合には、体調管理チェックシート(感染者・感染疑い者発生時フロー参照)を用いて毎日の健康観察を継続すること。
- 体調不良者と接触した者も体調管理チェックシートを用いて毎日の健康観察を継続すること。
- 体調不良者が未成年の場合には、感染の可能性を考慮しあらかじめ保護者へ連絡しておくこと。(検査の結果が陽性であった場合、隔離期間中は自宅へ帰れない可能性がある。)

【合宿中の感染対策について】

マスク

- マスクは正しく着用すること。
- 練習時以外は基本的にマスクを装着すること。
- マスクを外しての練習中、練習後の呼吸が荒い時には、対人距離を十分に確保すること。
- マスクを外している際には、咳エチケットに留意すること。
- 屋外でマスクを装着する際は、雪や雨で濡れて使用できなくなる恐れがあるため、各自予備を持ち歩くこと。
- 外したマスクは自身で管理し、共有スペースに放置しないこと。

手洗い・手指消毒

- トレーニング開始前後の手洗いや手指消毒はもちろん、休憩中もこまめな手指消毒を心掛けること。
- 新型コロナウイルスは目から感染する可能性があるため、ゴーグルやサングラスは常に清潔に管理し、装着時は手指の消毒を行い清潔な手で取り扱う。
- 食事やトイレの前後では必ず手洗いもしくは手指消毒を行うこと。
- クリームなどは共有しないこと。

宿泊施設

- 帰室時は必ず手洗いもしくは手指消毒を行うこと。
- リネンは定期的に交換を依頼すること。
- シング、タオル類は、他人と共有しない
- 洋式便器にて用を足す場合は、男性でも必ず着座し、蓋を閉めて汚物を流すこと。
- 機械換気がある施設の場合には常時 ON にし、機械換気がない施設の場合は定期的に窓やドアを

開け、換気を促すこと。

- 加湿器がある場合は使用することが望ましい。湿度 50~60%を維持できると良い。但し、使用器具にも注意が必要。
- 食事中的の会話は控えること。
- ビュッフェ形式の食事では、取り分け用のスプーンやトング、箸の共有に注意が必要である。食事会場の規則に従い、手指消毒、マスク・手袋の着用等を必ず実施すること。
- 食物を食する以外は、マスクを着用することを推奨する。
- テーブルには対面して座らない。対角線上、または、全員が一方方向を向いて着座する。
- テーブルは使用前にアルコールを用いて清拭消毒する。次亜塩素酸水を使用する場合は散布後、30 秒ほど時間を空けて清拭する。
- スリッパなどを使用する場合は、他人を共有しない様に注意を払う。または、自分専用の物を用意し、使用前にはアルコールを噴霧して消毒する。

中止または延期規定

以下の期間中には、強化合宿・大会イベント等を中止または延期する場合がある。

- 感染管理責任者、強化責任者、コーチ、キャプテンの判断でその都度に知らせる。
- 当チームが強化合宿・大会イベント等の開催中で感染された場合

PCR 検査について

- 検査対象者は選手、コーチ、強化責任者 他
大会イベント等に参加する前に PCR 検査の要請があった場合
個人(自費)で PCR 検査を受けた場合は、結果を強化責任者へお知らせください。
- 新型コロナウイルス感染症に関する検査について（厚生労働省）
〈参照〉
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00132.html

制定 2021 年 1 月 22 日

改訂 2021 年 2 月 8 日